

## お手入れ・保管について

- ご使用後は食器用中性洗剤を付けた柔らかいスポンジなどで洗い流し、乾いた布などで水分を拭き取ってください。次に本体を弱(弱火)で加熱して十分に乾燥させてください。その後、本体が冷めたことを確認してから、食用油を全体的に薄く塗って(保管して)ください。
- こげつきなどを落とす場合は金属製の固いものを使用しないでください。
- 塩分や酸などを含んだ汚れが付着したままや濡れたままの状態(浸け置きなど)で放置しないでください。また、湿気が多い場所での保管はしないでください。錆の発生原因となります。
- 汚れたまま長時間放っておくと汚れが落ちにくくなります。
- 普段のお手入れの際は、スチールたわしや研磨剤などの使用は避けてください。表面の塗膜が破損し、錆の発生原因になります。
- 手の届きにくい高所には保管しないでください。取り出し時に落下するなど、事故の恐れがあります。
- お手入れの際に白い布などで本体を拭きますと、布が薄黒くなる場合がありますが、これは加熱により本体(鉄)の表面に酸化してできた膜(酸化皮膜)が取れたものです。衛生上問題はありません。

### 万一、塗膜が剥離したり錆が発生した場合には

普段のお手入れとは異なりますが、まず剥離部分や錆を金たわしなどでこすり落としてください。次に水などで洗い流してから乾いた布などで水分を拭き取ってから弱(弱火)で加熱して十分に乾燥させ、冷めてから食用油を薄く塗って(保管して)ください。鉄素材の特徴で、いずれ油がその部分になじんでいき、錆びにくい状態になります。また、塗膜の剥離や錆の発生は製品性能などには特に影響はなく、通常どおりにお使いいただけます。

ご使用後は、乾燥させてから内面に薄く食用油を塗ってから保管してください。

※製品仕様は予告なく変更することがあります。

#### 品質表示

- 材料の種類/本体：鉄(底の厚さ1.2mm)  
取っ手・蓋：鉄  
つまみ：フェノール樹脂
- 表面塗装/本体・取っ手：シリコン焼付け塗装  
蓋：ポリエステル樹脂粉体焼付け塗装
- 寸法/16cm
- 満水容量/1.3 ℓ
- 適正油量/約0.5 ℓ

MADE IN JAPAN

## 株式会社 タマハシ

エボラス事業部

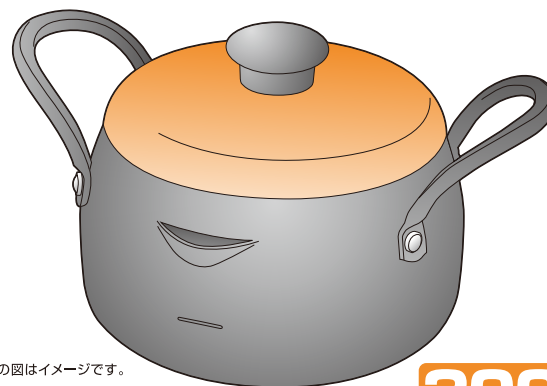
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6  
TEL 0256-63-9545 FAX 0256-66-2252  
U R L <http://www.smile-king.co.jp>  
E-mail [tamahashi@smile-king.co.jp](mailto:tamahashi@smile-king.co.jp)  
製造番号

受付時間/月～金曜 10:00～12:00・13:00～17:00  
(土日祝日を除く)

Tempura Nabe キュキュ  
**CUCU**

CU-16W  
両手天ぷら鍋16cm

揚げ物専用 鉄製



※この図はイメージです。



つかみやすい安心な取っ手。



油ハネしにくいツボ型形状。



16cm 小型だから、少人数家族やお弁当作りに最適。

200V ボルト

電磁調理器対応

あらゆる熱源に対応



CH-OH

対人賠償責任保険付 製品安全協会  
クッキングヒーター用調理器具のSGマーク  
このマークは製品安全協会が安全確認として認められた基準に適合した製品に表示されるマークです。  
SGマーク取得は製品安全協会の取組によって発生した人身事故に対する補償制度です。

## 取扱説明書

この商品は家庭で調理をするために使うものです。

使用の際には取扱説明書をよく読んでから使用してください。

不適切な取扱いは事故につながります。

使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

## 警告

※空炊き禁止。

※調理中など、油煙が多く出たら熱源を停止させてください。油が発火し火災の危険があります。また、調理中に場所を離れる時には必ず熱源を停止してください。

## 使用前の準備

- ご使用前には必ず、各部に異常がないことを確認してください。ガタつきや変形などが生じている場合には使用しないでください。
- ご使用前には食器用中性洗剤を付けて洗い、お湯で十分に流してください。次に乾いた布などで水気を拭き取り、十分に乾燥した状態にしてから使用してください。  
※お買い求め直後など、製品にシールが貼ってあるものは、それを剥がしてください。シールが剥がれにくい場合には、ドライヤーなどで温めると剥がれやすくなります。
- 煮沸消毒はしないでください。水分が本体素地まで浸透して塗膜が剥離し、錆の発生原因になります。
- 本品の表面には流通段階での錆の発生を防ぐためにシリコン焼付け塗装が施してありますが、その塗装を取り除くためのカラ焼きは必要ありません。使用を重ねるうちに徐々に剥離や摩耗をしていきます。永久に付着しているものではありません。  
※食品衛生法に適合した塗料を使用しておりますので、人体に影響はございません。
- お手持ちの加熱機器の取扱説明書をよく読んでいただき、正しくお使いください。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一不具合やご不明な点がございましたら、ご使用にならずに(株)タマハシまでお問い合わせください。

## 使用上の注意

- 本品は天ぷら、揚げ物専用鍋です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 油の温度は200℃以上にはしないでください。
- 本体に急激な衝撃を与えたり、空焚きは絶対にしないでください。万一、空焚きをしてしまった場合は水などで急に冷やさず、自然に冷やしてください。
- 取っ手にガタつきなどがある状態では使用しないでください。脱落して事故になる恐れがあります。
- 取っ手のガタつきなどの破損に対し、改造や応急処置をして使用することは危険ですのでやめてください。
- 油量が極端に少ない場合には急激に油温が上昇し、発火する恐れがあります。
- フチまで油を満たした状態で使用しないでください。適正油量で使用してください。  
※適正油量は品質表示に記載しております。
- 本品は加熱機器の中央部に載せて、安定させた状態で使用してください。
- 加熱中や加熱直後は本体や取っ手が熱くなっていますので、火傷に十分注意してください。つかむ際には鍋つかみやふきんを用いて、すべらないようにしっかりと握ってください。また、乳幼児は遠ざけ、絶対に触らせないようにしてください。
- 調理中の油のつき足しは危険ですのでやめてください。
- ストーブの上や七輪などの炭火では絶対に使用しないでください。落下や異常過熱による破損から事故につながる恐れがあります。
- 水分の多い食材を調理する場合、十分な水切りをしてください。



- 電子レンジ・オープンでは使用できません。
- 調理後など本体が熱いうちに、紙などの燃えやすいものの上には置かないでください。
- 調理後(使用済)の油の保管や廃棄は、十分に油温が下がったことを確認してから行ってください。
- 調理後の油などは本体内で保存せず、別の容器に移してください。
- 調理後など、内容物を他の容器に移す際には本体外面への伝いもれや飛び散りに注意してください。
- 蓋のつまみは必要以上に締め付けしないでください。破損の原因になります。
- 付属の蓋はお買い求めいただいた製品専用です。他の製品には使用しないでください。
- 油を加熱する際には、絶対に蓋は閉めないでください。また、一時的であっても調理中は蓋をししないでください。



## 【より長くお使いいただくためには】

- 湯沸し、煮物や汁物などの調理は絶対にしないでください。水分が本体素地まで浸透して塗膜が剥離し、錆の発生原因になります。
- 食器洗浄機などでは洗浄しないでください。塗膜が剥離し、錆の発生原因になります。
- 廃油処理で油を固める凝固剤などを使用した場合、固まった油を本体内に長時間放置しないでください。結露現象によって塗膜が剥離し、錆の発生原因になります。
- 使用後は十分に乾燥させた状態で保管してください。  
※乾燥の方法は「お手入れ・保管について」の項目でご確認ください。
- 本体が熱い状態で水などにつけたりして急速に冷やさないでください。変形などの破損原因になります。
- 本体に落下などの強い衝撃を与えないでください。変形などの破損原因となります。

## 【ガスコンロで使用するときは】

- ガスコンロで使用する場合は、炎が本体底面からはみ出さないように火力を調節してください。また、隣接する別のコンロの炎が取っ手部分にあたらないように向きを調整してください。
- 予熱をする際の火力は必ず弱火で行ってください。強火での予熱は本体の変形などの破損原因になります。また、過熱などの火傷には十分注意してください。



## 【クッキングヒーターで使用するときは】

- ご使用前には、お手持ちのクッキングヒーターの取扱説明書をよく読んでいただき、本品が使用できるか確認してください。また、機種によっては温度表示と実際の油の温度に誤差が生じてしまう場合がありますので、ご注意ください。
- 「揚げ物モード」でご使用の際、調理器の設定によって誤作動やエラー表示が発生する場合があります。その際には通常の加熱モードの「中火力」以下で使用してください。加熱中は絶対にその場を離れないで温度計で油温の確認をしながら調理してください。
- 油量が極端に少ない場合には急激に油温が上昇し、発火する恐れがあります。
- 最大火力で加熱しますと、変形などの原因になり、火傷や火災などの事故につながる恐れがあります。また、加熱中にブーンやジーといった音が生じることがありますが、これは本体が共鳴しているためで、製品の異常ではありません。
- ご使用により調理器(クッキングヒーター)のトッププレートが汚れる場合があります。これは、トッププレートに付着している油膜や汚れが熱により焼きついたものです。ラップやアルミホイルを丸めて、クリームクレンザーなどでこすって除去してください。